

「第2回ニコニコ学会βシンポジウム」を実施
4月28日(土)29日(日)ニコニコ超会議2012にて、

報道関係各位

2012年3月6日

ニコニコ研究会

<http://niconicogakkai.jp/>

来る2012年4月28日(土)、29日(日)に開催されるニコニコ超会議2012にて、「第2回ニコニコ学会βシンポジウム」を実施します。

ニコニコ学会βシンポジウムは、第1回を2011年12月6日(火)にニコファーレで開催し、ニコニコ生放送で中継され、視聴者数約11万人、コメント数約8万8000件にのぼる等、たいへんな好評を博したイベントです。第2回にあたる今回は、前回に引き続き、特定の企業やサービスに傾斜するのではなく、アカデミア、ビジネス、ユーザーの3領域を横断して、ユーザー参加型研究の世界を共に作り上げてまいります。下記プログラムの通り、2日間で充実の8セッションを用意しております。ぜひ、ご来場・ご視聴いただけますと幸いです。

■顧問：

竹内郁雄（早稲田大学理工学術院教授、東京大学名誉教授）

■委員長：

江渡浩一郎（産業技術総合研究所 研究員／メディアアーティスト）

■幹事（50音順）：

岡本真（アカデミック・リソース・ガイド株式会社 代表取締役／プロデューサー）※事務局長、濱崎雅弘（産業技術総合研究所 研究員）、福地健太郎（明治大学 特任准教授）、八谷和彦（メディアアーティスト）

■委員（50音順）：

青木俊介（ユカイ工学 代表／チームラボ株式会社 取締役）、稲見昌彦（慶應義塾大学大学院 教授）、大向一輝（国立情報学研究所）、後藤真孝（産業技術総合研究所 上席研究員）、高須正和（チームラボ株式会社 マーケティングプランナー）、武田英明（国立情報学研究所 教授）、千野裕司（株式会社ドワンゴ 執行役員 ニコニコ事業本部長）、塚田浩二（お茶の水女子大学 特任助教）、豊田正史（東京大学 准教授）、中西泰人（慶應義塾大学 准教授）、中村聡史（京都大学大学院 特任准教授）、濱野智史（株式会社日本技芸 リサーチャー）、宮下芳明（明治大学 准教授）、Myrmecoleon(Paradoxical Library)、吉川日出行（みずほ情報総研株式会社 シニアマネジャー）、暦本純一（東京大学大学院 教授）

■実行委員（50音順）：

新井俊一（ソフトウェア技術者連盟 理事長）、石橋秀仁（ゼロベース株式会社 代表取締役社長）、岡田良太郎（ビジネス・ブレークスルー大学大学院 客員研究員）、鳴海拓志（東京大学 助教）



ニコニコ学会β
NicoNico Gakkai

名称： 第2回ニコニコ学会βシンポジウム（略称：第2回ニコニコ学会β）
 日時： 2012年4月28日（土）10:30～17:00
 2012年4月29日（日）10:30～16:30
 場所： 幕張メッセ（ニコニコ超会議（<http://www.chokaigi.jp/>）内のイベントとして開催）
 ※ニコニコ超会議 入場料：当日 1500円／前売 1000円
 主催： ニコニコ研究会（委員長：江渡浩一郎（産業技術総合研究所））
 URL： <http://niconicogakkai.jp/>

タイムスケジュール

4月28日(土)

10:30- 開会の挨拶 江渡浩一郎(ニコニコ研究会 委員長)

10:40- 1st

「ロボット作ってみた・使ってみた・使われてみた」

座長： **中西泰人**（慶應義塾大学 准教授）

登壇者： **青木俊介**（ユカイ工学株式会社 代表）

赤塚大典（Mozilla Japan 研究員）

石橋素（4nchor5 la6 / Rhizomatiks アーティスト／エンジニア）

大武美保子（東京大学 准教授／NPO 法人ほのぼの研究所 代表理事・所長）

田中文英（筑波大学 准教授）

概要： 外角低め／内角高めのロボットをネタにしながら、新しいロボットの作り方・使い方・使われ方ってどんなだろう、ということを議論します。

11:40- 昼休み(70分)

12:50-14:30 2nd

「第2回・研究100連発」

座長： **高須正和**（チームラボ株式会社）

登壇者： **稲見昌彦**（慶應義塾大学大学院 教授）

梶本裕之（電気通信大学大学院 准教授）



ニコニコ学会β
NicoNico Gakkai

増井俊之 (慶應義塾大学 教授)

豊田正史 (東京大学 准教授)

後藤真孝 (産業技術総合研究所 上席研究員)

概要： 第一線の研究者 5 名に、自身の研究を 1 人 20 個、合計 100 個発表していただく「研究 100 連発」が、ニコニコ超会議でも行われます!今回発表される研究からは、人間の未来、リアリティの未来、インタフェースの未来、情報の未来、音楽の未来が見えます。発表の内容だけでなく、研究者が研究に取り組む姿からも、「研究は世界をニコニコさせる」様を感じられると思います。

14:40- 3rd

「研究してみたマッドネス メカの部」

★野生の研究者、大募集!★

座長： **稲見昌彦** (慶應義塾大学大学院 教授) × **土佐信道** (明和電機)

概要： みなさまの研究発表を公募します。詳細は下記の「研究してみたマッドネス公募」をご参照ください。

15:50- 4th

「燃える男の未来の乗り物」

座長： **八谷和彦** (メディアアーティスト)

概要： 「本当にほしい乗り物、現実にはないんだったら、単純に作ればよくな？」と、ついカッとなって素敵な乗り物を作ってしまった男たちをニコニコ学会に召喚!

登場予定メカ (予定)

二足歩行のバイク型メカ

身長4mの搭乗型ロボット

24 脚でワシワシ歩くスケートボード型メカ

白い翼の一人乗り飛行機

スケスケしたロボ。動力はパイロット。等。実物もしくは映像でお見せします。

16:50- 1 日目クロージング



4月29日(日)

10:40- 5th

「イノベーションと社会規範」

座長： **新井俊一** (ソフトウェア技術者連盟 理事長)登壇者： **金子勇** (株式会社 SkeeD 社外取締役/工学博士)**高間剛典** (メタ・アソシエイツ代表) 他、調整中。

概要 2004年にWinnyの開発者が逮捕された事件は大きな話題を呼びました。2012年、最高裁は無罪判決を出し、確定しました。無罪判決で終わったことは喜ばしいことと思いますが、さて、私たちはこの事件からどのような教訓を学ぶべきでしょうか。この事件によって、日本におけるソフトウェア開発に大きな萎縮効果が生じたと言われています。では、どのようにすればそのような萎縮効果を防げるのか、ひいては、イノベーションを促進するような社会規範を作ることは可能なのか、議論したいと思います。

11:40～ 昼休み(70分)

12:50- 6th

「コメントアート」

座長： **myrmecoleon** (Paradoxical Library)

概要： ニコニコ動画の特徴的な機能である「コメント」。そのコメントで多彩なイメージを描くのがコメントアートの作者たちです。今回はコメントアート、スクリプトアート、ニワン語など、ニコニコ動画のコメントでさまざまな試みをしている方々をお呼びし、「謎の技術」の背後にある彼らの研鑽と実態をご紹介します。



14:00- 7th

「研究してみたマッドネス ネットの部」

★野生の研究者、大募集!★

座長： **武田英明** (国立情報学研究所 教授)

概要： みなさまの研究発表を公募します。詳細は下記の「研究してみたマッドネス公募」をご参照ください。

15:10- 8th

「未来の社会のための、未来の“超”システム」

座長： **岡田良太郎** (ビジネス・ブレークスルー大学大学院 客員研究員)登壇者： **4名ほど**、乞うご期待

概要： 人口減少、列島分断、経済不況など、いわゆる“国民総幸福量”へのリスクが高まるなか、「未来の社会」はどのようなものでしょうか。未来志向の論客の方々をお招きし、それぞれの視点から「未来の社会」についてのお考えやアイデアをお聞きし、ひいてはわたしたちの実際の研究や活動として具体的なアクションに移していくための議論の場としたいと思います。

16:20- 閉会の挨拶 江渡浩一郎(ニコニコ研究会 委員長)

16:30 2日目終了



■ 研究してみたマッドネス公募について

「研究してみたマッドネス」とは

第3セッション・第7セッション「研究してみたマッドネス」は、誰にでもオープンな「ユーザー参加型研究」を実践することを目的としたセッションです。ネット上で活動している野生の研究者とビジネスやアカデミアで活躍されている本職の研究者とが、一緒になって発表し討議します。皆さまと「ユーザー参加型研究」の世界を一緒に創り上げていきたいと思えます。ご協力をよろしくお願いいたします！

あなたも研究発表してみませんか？

自薦・他薦で研究発表を募集します。自薦の場合は、1分程度（最長3分）の説明動画を動画共有サイト（ニコニコ動画、YouTube など）に投稿していただき、それに基づきオンライン審査と研究会委員による審査により採否を決定します。採択された方は会場で5分間のプレゼンをすることになります。詳細は追ってお知らせします。

今回は2つのセッションをメカセッションとネットセッションとしていますが、この分野に限定するものではありません。自由な発想でご応募ください。

公募内容

- 発表内容は何でもあり。つまり、「研究してみた」とあなたが思うなら、それで十分です。”
- ただし「さすがにこれはいかななものか」と判断した発表につきましては、主催者側より発表をお断りさせていただく場合があります。ご容赦ください。
- 発表内容は既に公開済みのもので結構です。ただし鮮度と旬を重視します。『車輪の再発明』であっても、「今ならでは」の研究を募集します。
- 先達へのリスペクトを忘れないようにしましょう。参考にした、もしくは利用した動画、音楽、Web、記事、論文等があれば、研究のWebや動画のエンドロール、動画のコメント等で言及して下さい。
レシピを残しましょう。同じことを誰かがやろうとしたとき再現できるよう、Webや動画等にレシピ（作り方）を残しましょう。
- 幕張メッセ内で発表していただくという会場の制約から、以下のような発表は困難です。
 - ・ 機材を持ち込んで、その場で危険な実験！
 - ・ 1.21ジゴワット〔大電力〕が必要なタイムマシン。
 - ・ ガチムチ50人がやってきて、その場で組み立て体操！
 - ・ もちろん、それらを録画した動画を発表するということであれば、問題ありません。
- 自薦、他薦合せて審査の上20名程度の発表を予定しています。



登壇発表料

当日の登壇発表料は 1,000 円になります。

参加方法

参加方法は、おってホームページで公開します。

URL : <http://niconicogakkai.jp/>

募集開始時期は 3 月中旬を予定しています。

■座長からのメッセージ

稲見昌彦(メカセッション座長)

ビックリドッキリメカ、変な電子回路、革新的な調理法などハードウェアに関わる研究を募集します。かつて科学は衣食住足りた貴族による趣味のようなものでした。電磁気学 / 化学で有名なマイケル・ファラデーは貴族出身でなく、小学校しか出ておらず、数学も決して得意ではなかった「元祖 野生の研究者」でした。デイビーに見いだされ、後にイギリス王立研究所のスター研究者となった後、クリスマスレクチャーを少年少女に向けて開催し、科学を多くの人々に広めました。多くのイノベーションは常に辺境から来ました。私はファラデーに立ち返ることにニコニコ学会βの未来を見ます。

技術で人を感動させられるとは限りません。しかし、人を感動させる技術は確実に存在します。技術は人間の野生、人間の本能だと思います。あなたの野生を是非呼び覚まして下さい。

土佐信道(メカセッション座長)

「はてしなき知能の無駄遣い」な研究をお待ちしております!

武田英明(ネットセッション座長)

ネットの遊び方を募集します。ネットはプレイグラウンド。ネットの多様なデータ・情報・コミュニケーションをみなさんと遊び倒してください。データマイニング、エージェント、アバター、ボット、賢い／楽しい／すごいプログラム、大ネタ、小ネタ、どんな研究でもウエルカムです。みなさんの Sense of Wonder で新しいネットをみせてください。

好きこそ物の上手なれ。自分の好きなものを極めるなら労を厭わない、そんな人はここに来てください。みなさんのコンテンツへの愛をみせてください。



ポスターセッション公募

ニコニコ超会議のニコニコ学会βブースでみなさんの研究を自由に展示・発表できる「ポスターセッション」の参加者を募集します。

■ポスターセッションとは？

壁やボードなどに各参加者が発表内容をまとめた紙（ポスター）を並べて貼り出し、各人のポスターを自由に見られるようにし、またポスターの前で発表者が説明をおこなう研究発表の形式です。今回は、ニコニコ学会βのスペースの壁にポスターを貼り、ニコニコ超会議の参加者に自分の研究を見てもらうことができます。特に評価の高いポスターはニコニコ学会βで表彰します。ふるってご参加ください。

参加方法

参加の流れは下記の通りです。

- 1) 参加希望者はエントリー用ページからエントリーしてください。
 - ・エントリー用ページは後日ホームページから公開します。
 - ・URL : <http://niconicogakkai.jp/>
 - ・募集開始時期は3月中旬を予定しています。
 - ・エントリー時に氏名、連絡先、発表概要、予定等をお聞きます。
 - ・希望者多数の場合は発表概要等を参考に選抜させていただくことがあります。ご了承ください。
- 2) 当日までにご自身の研究成果をまとめてポスターを作成してください。
- 3) ニコニコ超会議内ニコニコ学会βブースの受付までポスターを持参してお越しください。
 - ・ニコニコ超会議に参加できない方については郵送での受取・スタッフによる掲示も可能です。エントリー時にご連絡ください。
- 4) 会期中は希望の時間にポスター前に立つことができます。
- 5) ポスター掲示の終了時刻になりましたらポスターの撤収をお願いします。



ニコニコ研究会連絡先：

〒231-0012

神奈川県横浜市中区相生町 3-61

泰生ビル 2F さくら WORKS<関内>

アカデミック・リソース・ガイド株式会社 内 ニコニコ研究会

担当：岡本真

電話：070-5467-7032

メール：info@arg-corp.jp

